

内閣府だより

—「アジア青年の家2010」について—

<http://ayepo.go.jp/>

内閣府では、今年の夏も「アジア青年の家」事業を実施します。

「アジア青年の家」は、日本及びASEAN諸国を中心としたアジア各国などの青年が、夏休み期間中の約3週間を、東アジアの中心に位置する沖縄で共同生活を行いながら、環境問題などをテーマに、共に学習するプログラムです。

プログラムは、約3週間の日程を3つのセッションに分け、水を巡る環境問題をテーマに、県内各地の施設や自然を舞台に実施されます。

第一線で活躍している研究者や企業関係者による講義や海浜の清掃活動を通じた漂着ゴミの実態調査を始めとする体験学習、宇宙飛行士の毛



毛利衛さんの講演



海浜清掃活動の様子



Dr. Rainwater 村瀬誠さんの講義

利衛さんなど一流科学者を招いてのオープンセミナー（※）など、興味深い多くのプログラムを盛り込む予定です。（掲載の写真は昨年の活動の様子です。）

また、ハーリー競漕やシュノーケリングなど沖縄の豊かな自然・文化の体験、参加青年による各国の文化発表の場も設けています。

※オープンセミナーは、「アジア青年の家」参加青年の他、科学技術や環境問題に関心のある一般の中高生の皆さんにも参加いただく予定です。

このプログラムに参加する中高生を募集しています。本号お知らせ欄「アジア青年の家」に参加しませんか（21頁）をご覧ください。

期 間	プレセッション 8月6日～9日	第1セッション 8月10日～16日	第2セッション 8月19日～22日	まとめ 8月23日
テーマ	多様な文化体験を通じた絆づくり	水問題の現状と課題を学ぶ	水問題の解決策を考える	成果発表
考え方	沖縄の文化などを体験しながら、他国・他地域の青年との相互理解や絆を深めます。	アジア諸国などで起こっている水問題の現状と課題をあらゆる角度から学びます。	水問題の解決に向けた企業などの取組などの学習や参加者同士のディスカッションを通じて、成果の構築を行います。	参加者によってまとめた成果を閉会式場で発表します。

※1 第1セッションと第2セッションの間に、オープンセミナー（那覇市）及びホームスティ（伊江島）を実施する予定です。

※2 事情により、プログラムの構成に変更があり得ます。

【お問い合わせ先】内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付「アジア青年の家」推進室
TEL：03－3581－0993（直通）（平日10：00～18：00）E-mail：i.okinawa-seinen@cao.go.jp